

令和 7 年 9 月 30 日

ノルウェー出張 報告書

氏名：持永俊平

所属：名古屋大学宇宙地球環境研究所/大学院工学研究科電気工学専攻

塩川研究室学部 4 年

滞在期間：令和 7 年 9 月 6 日～令和 7 年 9 月 14 日

私は上記の日程でノルウェーを訪れ、Stø の観測施設において OMTI の全天カメラおよび波長 630nm の O 原子大気光、ブロードバンドの OH 大気光を観測する ZWO カメラの設置、調整を行うとともに、現地の観測施設を見学した。

滞在 2 日目と 3 日目にカメラの設置と調整を行った。私は主に OMTI の全天カメラの設置と調整を行った。全天カメラは大きくてとても重かったので、観測施設のドームの位置まで持ち上げて固定するのにとても苦労した。カメラの配線設定も苦労したが、塩川先生に手伝っていただいて無事完了することができた。

滞在 4 日目に *Andøya* 島の MAARSY レーダーと ALOMAR (Arctic Lidar Observatory for Middle Atmosphere Research) と呼ばれる、ライダーを設置した高層大気の観測施設を見学した。それぞれ現場で働いている人の話を聞いて、レーダーやライダーに関する知識を深めることができた。

本出張では、全天カメラの設置や設定の方法を学び、レーダーやライダーの知識を得ることができた。また夜間にオーロラの観測も行うことができ、全体を通して非常に貴重な経験ができた。



図 1：Stø の観測所



図 2：設置した全天カメラ